

① ^{ぶん}文を^よ読みながら「ま・み・む・め・も」に○（まる）をつけましょう。

どらえもんは、ふじこえふふじおさんによるにっぽんのまんがです。

みらいからやってきたねこがたるぼっとのどらえもんと、のびたくんといっしょにさまざまなぼうけんをしています。

どらえもんのぽけっとからだすさまざまなひみつのどうぐで、のびたくんにふりかかったさいなんを、いちじてきにかいけつしますが、どうぐをむやみにつかいつづけたけっか、しっぺがえしをうけてしまいます。

どらえもんのみりょくは、みらいのぎじゅつとゆうじょう、ぼうけん、わらいがくみあわさった、ものがたりにあります。

② それぞれの^{かな}仮名^{かず}の数を^{かぞ}えて、^{すうじ}数字^かを書きましょう。

ま	み	む	め	も
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ ^{なに}何^かについて^{ぶん}書かれた文^{おし}でしたか？教えてください。



..... 折り線

【子供向け】文章 - ひらがな版：仮名拾い（かなひろい）課題プリント その2 - ま行編

答え ② ま：10 み：6 む：1 め：0 も：5

③ ドラえもんについて書かれた文。など